

☆「有徳の人」の育成  
誰一人取り残さない  
教育の実現  
☆「文・武・芸」三道の  
鼎立を目指す教育  
・「知性」「感性」を磨く  
・「技芸を磨く実学」  
・魅力ある学校づくり

令和4年度 松崎町立松崎小学校 グランドデザイン

☆松崎町の教育  
・心に残る教育の充実を  
図り、未来を担う心豊  
かな人を育む  
・「生きる力」を育み、  
郷土に根付いた子ど  
もの育成

【学校教育目標】

やさしく かしく たくましい 松崎っ子

【重点目標】

相手を思いやる！ 自分で考える 最後までやりぬく

『心を育てよう』

- < 恕の心 > 他を受けとめ、認め、許し、その気持ちを思いやる
- < 至誠 > 真心をもって、誠実に対応する
- < 不撓不屈 > 強い意志をもち、困難にくじけない

学校経営目標・指標

- ◎子どもの命を守る学校経営（新型コロナウイルス感染防止・防災教育）→「児童の安全・健康」100%
- ◎子どもの問いを生かした「楽しい授業」づくり→「授業が分かる」95%
- ◎子ども一人一人のよさを実感できる環境づくり→「仲のよい友達がいる」95%
- ◎PDCAサイクルが機能した学校体制づくり→「学校が楽しい」95%

教育目標具現化への方策

学びプロジェクト

- PLAN
- ①手だてを工夫した授業づくり。
    - ・研修テーマ「かかわり合い 主体的に学ぶ子」
    - ・情報教育機器の活用
  - ②主体的に学ぶ姿勢を育成する。
    - ・基礎的な知識、技能の習得  
→思考、判断、表現に活かす
    - ・聴き合うための工夫（伝える、受け止める、考える）
  - ③防災教育を推進する。
    - ・さまざまな教科での実施
    - ・防災の狙いに沿った要素を取り入れた授業実践
- DO

挑戦プロジェクト

- ①自分の命を大切に、健康で安全な生活をする。
    - ・コロナ感染防止
    - ・災害時における安全な行動
    - ・校内外の安全な過ごし方
  - ②学級を中心として自分で考える力や人と関わる力を育む。
  - ③振り返りの場を設定し、頑張りを評価し合い、自己肯定感を高める。
  - ④行事を通して、めあてをもって最後までやり抜く力をつける。
- ACTION

開かれた学校づくり

- ①可能性としての子ども観の共有
- ②子どものよさを見出し、価値づけ返していく営み
- ③できるだけ見届ける目
- ④安心・安全な学校
- ⑤学習環境の整備
- ⑥幼小中高の交流・連携

松崎町の幼・小・中職員のクレド（信条）

- ・私たちは、子どもの思いを誠実に受けとめ、努力し伸びようとする子どもたちを育みます。
  - ・私たちは、信頼され応援していただける園・学校づくりを目指します。
  - ・私たち教職員は、お互いの良さを発揮し、協働して、松崎の教育を高めていきます。
- CHECK

学校評価システム・教職員評価制度・働き方改革に則した労働環境  
学校評価（児童・保護者・教員アンケート）→内部評価→学校評議員会→情報公開  
教職員評価（自己目標・手だて・進捗状況確認・面談・勤務実態調査など）